

新たな「環境研究・技術開発の推進戦略について」の策定に関する
第78回総合政策部会での主な意見

< 研究テーマについて >

新たな推進戦略の中で、重点的に取り組む内容に位置づけるべきこととして、以下の点に関する御意見があった。

- 基盤的研究の充実
- 低炭素技術の都市・地域への面的導入に向けた支援
- 地球温暖化の最悪シナリオに関する研究
- 国際社会のガバナンスに関する研究
- 研究・技術開発の成果の社会実装を支える金融技術の開発

< 研究開発に係る人材・資金・組織について >

新たな推進戦略の中で、研究・技術開発に係る人材育成、研究資金制度、研究を担う組織の改善に向けて、以下の点に関する御意見があった。

- 若手研究者、統合的な研究の担い手の育成
- 環境経済の政策研究と自然科学系の研究の融合の促進
- 水銀に関する水俣条約への対応が求められることを踏まえた取組
- 研究開発段階から民間、地域住民など様々なステークホルダーが関与・連携する仕組み
- (再生・細胞医療の例から)国際的視野に立った基礎研究から応用・産業化のための研究まで、政府一丸となった取組
- 民間企業との連携・オープンイノベーションによる研究開発